# ベルギーニュース

#### 楽に夕食の用意

大手スーパーで、夕食用の食材およびレシピをセットで販売する システムが人気を呼んでいる。これらは、2015年オランダのAlbert Heijn社の《Allerhande Box》に続き販売を開始したカルフールの 《Simply You Box》(2016年10月)、デレーズの《Click&Cook》(2017 年1月)、コルロイトの《Box repas》(2017年10月)である。中身は 1~3人の子どものいる家庭用の食事セットで、価格は52~59ユーロ となっている。鶏肉カレー味、魚のフライ、野菜ピザなど家族みん なが楽しめるメニューで、30分程度でできあがるものである。

## ブリュッセル空港の数字あれこれ

- \* 空港を利用する人の平均年齢は41.8歳 で、男性54%、女性46%となっている。う ち40%の乗客は手荷物一つで搭乗し、50% がオンラインで航空券を予約する。
- \*毎日7,000杯のコーヒー、5,600杯のビー ル、3,300本の水が売れる。
- \*空港内に400のトイレがあり、うち30 カ所に乳児用のオムツ交換台がある。
- \*空港を訪れる人たちは、毎日3,500 個のクロワッサンかパン・オ・ショコ
- ラ、164.5kgのフライドポテトを食べている。
- \*10人中4人がベルギー人旅行者で、残りは191カ国の人々が空港を 利用している。
- \*世界ーチョコレートが売れる空港で、1分間に1kgのチョコレート が売れている。
- \*年間2万個以上の落とし物があり、うち1/3のみが持ち主の所に戻っ ている。
- \*空港には、テニスコート181面に相当するソーラーパネルがあ り、最大限の消費電力を自力で賄っている。
- \*毎日650機が離着陸し、200列車が空港に到着する。
- \*テロ事件にもかかわらず2016年に2億1,800万人の乗客が空港を利 用した。残念ながら2015年の2億3,500万人には及ばなかった。

## モナコ王女来園

10/26、モナコのステファニー王女が Pairi Daiza公園を訪れた。王女は動物好 きで、Cambron-Casteau (Brugelette、 エノー州)の象飼育係を訪問するため当 地を訪れ、公園の象Ta Wanの代母とし て公園も見学した。現在体重170kgの Ta Wanは、Pairi Daiza公園で生まれ た2頭目の象だが、雄としては初めて



B brussels airport

の誕生であった。当公園には15頭のアジア象と3頭のアフリカ象がお り、ヨーロッパ最大の象保有公園である。

## さよならトーマス・クック航空

10/27、2002年設立のトーマス・クック航空が最後の飛行を実施 し、テネリフからブリュッセル空港に着陸した。同航空社はThomas Cook、Neckermann、Pegase各旅行会社のバカンス便を担当し ていたが、今後はBrussels Airlinesが引き継ぐことになる。160人の パイロットとキャビンアテンダントはBrussels Airlinesに移籍し、2 機の航空機も冬から同社の所有となる。これに伴いBrussels Airlines の主要取引先は、Thomas Cook旅行会社となり、これまで旅行会社 経由の乗客は18%のみであったが、今後は乗客の80%となり、行き 先も2倍に増えることになる。

#### ゴー・T・ミヨ2018年版

11/13、ベルギー・ルクセンブルグ両国 1.280店のレストランがガイドブック Gault&Millauの審査を受け、Baudour (モンス、エノ一州)にあるミシュラン2 つ星のレストランD'Eugénie à Emilieの Eric Fernez氏が、2018年の最優秀シェ フに選ばれた。2018年版には新たに ポップ・レストラン部門も新設され、



ブリュッセルではAlfons Burger(ザベンテム)、Nona Pizza(ブリュッ セル)、Dam Sum(イクセル)が選ばれた。若手シェフ部門ブリュッ セルの部ではGrammレストランのKenzo Nakata氏が選ばれた。

#### 歓喜が異動に

11/11、サッカー世界大会に出場が決まったモロッコのサポーター 2,000~3,000人が、ブリュッセル中心部で祝いを盛り上げたが、 それが集団暴動へと変わっていった。213人のうち警官22人を含む 人々が怪我をし、放火された車の消火に駆けつけた消防隊は暴力 を受け、消火活動ができなかった。また、通りの16店舗が損害を 受け、うち5店舗はかなりの被害を被った。

## ブリュッセル市内30 km/h

ブリュッセル市内全域の最高速度を30km/hにしようという案が出て いる。2010年すでにブリュッセルのトンネルの内側部分では、時速 30kmという制限が設定されていた。ブリュッセル道路安全局長の ビアンカ・デバエット氏とモビリティ担当大臣パスカル・スメット 氏は、この30km制限は十分な監視カメラによるチェックをしなけ ればうまく起動しないと考えており、2018年にはカメラの少ない地 域に監視カメラを設置する予定である。フランダースやワロン地方 ではすでにこの速度制限システムが取り入れられ、ゲントでは、シ ステムを実施する前に比べて27%も事故が減り、翌年はさらに16% 事故が減ったという。

# ベルギーの勝ち!

11/14、ブルージュでベルギー対日本のサッカー国際親善試合が行わ れ、1対0でベルギーが勝利を得た。勝利に貢献したのは、試合終了 15分前のルカク選手のヘッドシュート。ベルギー選手たちは、日本 人応援団のプレッシャーにも負けず栄光を手にした。ベルギーは日 本と5回目の対戦で初めて勝利を手にし、通算成績は1勝2敗2分けと なった。